

学年	特に育成したい能力や態度 <u>(具体的な数字や言葉で記載する)</u> 2～3にしほる。	授業改善の視点と具体的な方策 (具体的に達成すべき数値目標を記載する) 左側のものとリンク【対応させる】	達成率【割合】 A…90%以上の児童 B…90～80%の児童 C…80～70%の児童 D…70%以下の児童
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容、知識の定着を図る。</li> <li>・資料を読み取り、活用する力を高める。</li> <li>・設定した課題をもとに、インタビューや調べ学習を行い、必要な情報を集める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚教材を活用し、授業の始めなどに繰り返し取り組むことで、方位や地図記号など基礎的な知識を習得させる。</li> <li>・写真、地図、グラフを提示し、課題を発見しやすくしたり、比較させることで、変化や違いに気付かせたりする。</li> <li>・学習計画に、図書室での調べ学習やインターネットを使った検索、地域の方へのインタビューを順次取り入れ、さまざまな調べ方があることを理解させる。</li> </ul>	<p>(成果) 資料から、課題を発見しながら、学習することができた。(B)</p> <p>(課題) 資料を読み取り、考察したことを言語化することに課題がある。</p>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象について物事を主体的に学習の問題を解決する態度を育てていく。</li> <li>・社会科見学や、資料の活用を通して、児童に視覚的に興味・関心を引くような教材を用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見たり、聞いたりして学習していく習慣をつけ産業の仕組みや、東京都の魅力、大都市と自然あふれる場所の違いなど、ICT教材を活用して進めていく。</li> <li>・授業の導入段階で単元の見通しや、学習内容を明確化しながら、児童たちができた喜びやわかる喜びを味わえる授業を展開していく。</li> </ul>	<p>(成果) パワーポイントで作成した資料や動画を活用することで、資料から情報を読み取る力が向上してきた。(B)</p> <p>(課題) 資料から読み取ったことや考えたことを、自分の言葉でまとめることが苦手。(C)</p>
5年	<p>①学習内容・知識の確実な定着を目指す。</p> <p>②資料を的確に読み取り、活用できるようにする。</p>	<p>①写真やグラフなど教科書や資料集に載っている資料をテレビに映し、比較させる。また、変化や移り変わりを捉えさせる。【達成率80%】</p> <p>②写真やグラフの読み取りが苦手な児童が多い。どの資料を見ているのか、どのようなことが分かるのかなどを一緒に確認し、的確に読み取れるようにする。また、新聞作りにおいてどの資料を活用するのがよいかを考えさせる。【達成率80%】</p>	<p>(成果) 変化や移り変わりを捉えることができる児童が増えてきた。また、新聞作りにおいてどの資料を活用するのがよいかを考えることもできるようになってきた。</p> <p>(課題) どのようなことが分かるのか、どんな気付きがあったのか、比較するとどうなのか、より深く考えられるようになる必要がある。</p>

6年	<p>① 情報を適切に調べ、まとめる能力を身に付けさせる。</p> <p>② 資料を活用し、気付いたことを自分の言葉で説明できるようになる。</p>	<p>① 写真や地図等の資料を読み取らせる機会を多くもたせたり、友達と考えを交流したりする場面を設定する。Chrome book を活用し、その日の学びや調べた内容をまとめる活動を多く行う。(達成率 80%)</p> <p>② グループ学習やペア学習を取り入れ、全員が自分の考えを発言できる機会を設ける。自分の考えを述べることが難しい児童に対しては、疑問点を挙げ、それについて話し合う活動にすることで、対話的な学びの場を作る。(達成率 70%)</p>	<p><b>【成果】</b>自分なりに調べた内容と授業の内容を結び付けることにより、学習への理解はふかまり次回への意欲となっていた。(達成率B)</p> <p><b>【課題】</b>社会的な出来事の特色や関連性について自分から考えようとする力。</p>
----	--	--	--